

1 研究題目

人工膝・股関節置換術及び脊椎インストゥルメンテーション手術部位感染の 全国調査

2 研究の対象

初回人工関節置換術(THA TKA)、脊椎インストゥルメンテーション手術の症例

3 研究目的

研究対象は、初回人工関節置換術(THA TKA)、脊椎インストゥルメンテーション手術が対象で、症例登録を行い術後感染発生率の推定と術後感染要因の特定を目的とする。

症例登録の情報は術前因子(既往・合併症、鼻腔培養など)、術中因子(予防抗菌薬、消毒、洗浄など)、術後因子(尿カテやドレーンの留置期間術後最高血糖など)で、SSI(手術部位感染)の有無(感染深達度、原因菌、再手術の有無と内容)、各種イベントの有無、術後転機などの評価を行いリスク要因の探索を行うことにより、医療の質の向上や国民医療費の改善に大きな効果をもたらすことが期待される。

4 研究期間

2025年6月1日～2026年11月30日

5 研究に用いる試料・情報の種類

症例登録の情報(術前因子(既往・合併症、鼻腔培養など)、術中因子(予防抗菌薬、消毒、洗浄など)、術後因子(尿カテやドレーンの留置期間術後最高血糖など))

6 研究責任者

申請者 藤井 淳一